

湯沢翔北高校

# 生徒会ニュース

第五号 (通算117号)

## ●若者や女性が輝くまちづくりの推進協議会

この協議会は湯沢市が制定した条例による活動しているもので、まちづくりにおける若者や女性の影響力を高め、新たな活力の創出につながることを期待した取り組みをしています。定期的に行われるこの協議会(本校からは、2年△組紫田はるか(生徒会書記)が参加しています。この活動に参加してみても、市がもっと活性化できるだろう、キリン女子発掘応援事業や、いろいろなイベント開催助成金などの取り組みが行われていることを知りました。また、公共施設の在り方について話し合い、市の公共施設が老朽化や維持管理費の面で問題を抱えていることを知ることができました。この協議会に参加し、湯沢市の魅力を改めて知ることができ、また、市の抱える問題に触れ、考えることで多くのことを学ぶことが出来ました。

## ●エールサミット

十二月十三日(木)に応援委員二名が秋田中央高校で行われたエールサミットに参加してきました。このサミットでは、金足農業高校応援団長の甲子園での応援の感想、他校の生徒と応援についての話し合い等が行われました。他校の生徒と意見を交わし、どうしたら応援活動を活発にすることができるのか、対応策を考へることができました。このサミットの経験をもとに、今後の応援をより良くするために話し合っていきます。

たいと思います。

## ●ウィンターカップ全国大会に向けて

### 女子バスケットボール部

十二月二十三日から二十九日に行われるウィンターカップに出場する女子バスケットボール部を代表して監督の樋渡 真先生にインタビューしました。

・ウィンターカップに向けての意気込みを！

前回までの反省を踏まえて翔北として良いプレーをできるような日々練習している。これから、チームワーク良く、組織的なプレーができるようになってきた。最後の大会となる三年生のためにもチーム一丸となってプレーし、三年生が活躍できる試合をしたい。初戦で戦つ強豪校を倒しベスト8以上を狙つ。



～練習前は先生と生徒で冗談を交わすなど明るく楽しい雰囲気でしたが、練習が始まると先程までの様子とは一変して、緊張感が走り、全力でプレーしている選手達の様子に全国大会を前にした代表チームの並々ならぬ意気込みを感じました。

～樋渡先生から翔北生へのメッセージ～

結果が出なくても努力した価値は変わるから、全校の皆さんもたぐひなく努力しよう！

・樋渡先生「あさがおカレンダー。タレントさん、ボール部の練習を応援してね。」

## ●いじめ防止「あさがおカレンダー」

昨年から湯沢雄勝四校合同でいじめ防止プロジェクトの一環として「あさがおカレンダー」を共同制作しています。来年の本校の代表作品を紹介します。

『脱出ごっこ』 「いじめ」という世界から

一年C組 麻生 花梨 さくら

『いじめいる そんな自分は 好きですか?』

一年C組 藤原 諒奈 さくら

『自分の言動 見直そう』

友達を思いやる心 忘れてない?』

一年D組 由利 実乃里 さくら

これらの作品は、来年のあさがおカレンダーに掲載されます。是非ご覧下さい。

## ●今後の行事予定

- 一月 始業式 (十五日)
- 課題テスト (十五～十六日)
- 前期選抜 (二十九日)



## トッキーの青春フチャオ

FMのりとぴあ(76.3MHz)で  
毎週金曜午後五時三十五分頃から  
生徒会執行部中心に出演中です。